

## 情報コーナー展示（ポスト特別展・ミニ文化祭）

平成24年度

2階情報コーナーの展示ケースでは、特別展終了後、特別展の一部の展示を再展示しているほか、企画による展示も行っている。また、よりいっそうの活用をはかるために17年度から「ミニ文化祭」という名称での展示の募集も行っている。「ミニ文化祭」の募集の対象は小学校から大学までの児童生徒、学生による研究発表作品で、内容は博物館のテーマである「相模川流域の自然と文化」にふさわしいものに限っている。展示者は個人でもグループでも可とし、また、未発表であることは問わない。「ミニ文化祭」は、若い世代による地域研究に発表の場を提供し、身近な自然と文化について調べる気運を高めるとともに情報交換と交流の機会を作ることを目的としている。現在、ホームページ上で希望者を募っている。24年度の「ミニ文化祭」の応募は1件であった。情報コーナーにおける展示は、下記の通り実施した。

通算回数	期間	テーマ	展示者	内容
35	4月1日 ～5月6日	企画展 「花水川源流からのメッセージ -南から来た丹沢の岩石・化石展-」	丹沢化石研究会 平塚市博物館	II-2-(4)参照
36	5月12日 ～9月2日	ポスト特別展 「平塚と相模の城館」	ポスト特別展	同名の春期特別展の概要を紹介。
37	9月15日 ～2月15日	ポスト特別展 「レンズが見たひらつか」	ポスト特別展	同名の夏期特別展の概要を紹介。
38	2月22日 ～3月29日	ミニ文化祭 「繊維植物に触れてみよう」	東海大学教養学部 人間環境学科藤吉研究室	縄文から江戸時代にかけて主に利用されてきた繊維植物の種類と現状を紹介。金目川で採集したクズから採った繊維や土屋地区で採集したカラムシから採った繊維も展示した。実演「ストラップ作り体験」を3月10日、17日、24日の3回行い、大人27名、子ども25名の参加があった。